

平成26年7月議会報告会（民生常任委員会所管分）

会場	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨
高齢福祉について		
池月	見守りネットワークで孤独死(早期発見)などに 対応しては。	執行部も努力しているが、議会においては民生常任 委員会が昨年、先進地、東京都墨田区の視察を実 施し、執行部に墨田区で学んだ万全の体制をつくる よう提言してきた。さらに、議会では重要課題として取 り組んで行く。
沼部	少子化、高齢化、介護サービスの将来性につ いて	制度改正で施設入所が難しくなっているが民間 の業者が参入している。在宅ケアについてはマンパ ワーが大切で処遇改善を望む。
鹿島台	94歳の父親を介護しているが、地域での行動パ ターンが大幅に変わってくる。介護問題、医療 問題に真剣に取り組んでほしい。	全体的に介護サービス低下にならないようにしたい。
鬼首	タクシー会社を経営しているが、組合に入っ ていないため福祉タクシー券を使ってもらえない。 使えるようにできないか。	後日、利用基準等の内容を確認し、問題があれば改 善に取り組んで行く。
池月	合併してから行政サービスが低下している。高 齢者に優しい地域づくりを。	今後、ますます高齢化が進むので、努力する。
障害福祉について		
松山	障害者福祉サービスの施設が少なく、定員が いっぱいサービスが受けられない。議会で しっかり調査して対策を講じてほしい。また、障 害者団体との意見交換会をしてほしい。	調査して取り組む。 要望点も今後の議会活動の中で、質疑質問として取 り上げ、行政に対し政策提言していく。
児童福祉について		
長岡	学童保育は充実しているのか。	放課後児童クラブ(学童保育)は希望者が多く、定員 以上に割り増して対処しているが、それでも不足して いる。なお、保育所待機児童は20～50名くらいいる のが実情である。
長岡	学校の空き教室を利用して学童保育をしてはど うか。	学童保育はミーティングルームを利用しているところ もある。いずれ学校施設の有効活用を図るよう議論し ていきたい。
岩出山	人口増加策として、特に働く女性の子育て環境 の整備拡充が必要では。	待機児童解消として、平成26年度240人の定員増と 医療費の拡大を図り、病後児保育や保育料2人目半 額も行っているが、さらなる充実に努めたい。
西大崎	誘致したくないのか。土地が高いからとか有能 な技術者が少ないとか、そんなことではだめだ。 また、保育所はそんなに必要なのか。	誘致の契約までは議員は入れず決定権がない。 古川は児童が増加しており、待機児童の解消を図っ ている。地域には病院、消防署、警察、交通が重要
古川南 部	議会で人口減少問題の特別委員会を設置した のはありがたい。市では子供を大切にしていな い。高齢者や障害者には厚い支援があるが、子 育てをしている人にもっと配慮すべきだ。子育て 支援をもっと具体的に示せ。保育料は第3子 を無料にしているが、第2子を無料、第1子を半 額にしてほしい。保育料の算定には祖父母を入 新規造成地には、3%の緑化地(児童公園)を 設置しなければならないとあり、寄附された桜の 木5本を植えようと子育て支援課に確認した際 に、将来も管理するなら植えても良いと言われ た。その他の児童公園の管理も含めて、どのよ うか。	議会でもいろいろ提案しており、子ども医療費助成も 拡大した。子育て支援は大きなテーマであり、意見を いただいたので活かしたい。
f プラ ザ	意見として伺い、担当課(子育て支援課)に伝える。	
古川東 部	若者定住、子育て支援策は。	支援策の拡充に向け、さまざまな提言を行っていく。
沼部	岩出山の子育て支援の動向はどうなっているの か。同様な支援を他の地域でも実施してはど うか。	合併協定で定めた事項で議会で議論して進めた。 総合的な子育て支援策の中でトータル的に考え提言 していきたい。
三本木	出産祝い金を100万円にしてはどうか。	提言として伺う。
子ども医療費助成について		
西大崎	医療費は他の市町村より遅れているので早く統 一してほしい。	市は財源の見通しを検討している。議会では今後も 提言していく。

会場	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨
松山	子育て支援対策は、他市町村と比べて差があるのではないかな。	子ども医療費助成の拡大をした。また、保育所待機児童解消が課題であったが、合併時点より1.7倍の保育所定員の確保ができたので近隣町にその色のない取り組みを提言していく。病院整備などの子育てへの医療体制は最も充実している。
池月	医療費負担(1割・3割)が大変であり、若い世代はなおさらである。民間医院に栗原市の子ども医療費助成を紹介するポスターが貼ってあったが、通院も中学生まで無料化しよう頑張っ	本市は10月から入院は中学まで、通院は小学校卒業まで無料化することになった。議会としても一層の充実を議論している。
古川南部	議会で人口減少問題の特別委員会を設置したのはありがたい。市では子供を大切にしていない。高齢者や障害者には厚い支援があるが、子育てをしている人にもっと配慮すべきだ。子育て支援をもっと具体的に示せ。保育料は第3子を無料にしているが、第2子を無料、第1子を半額にしてほしい。保育料の算定には祖父母を入	議会でもいろいろ提案しており、子ども医療費助成も拡大した。子育て支援は大きなテーマであり、意見をいただいたので活かしたい。
古川南部	子ども医療費助成の拡大は若い母親たちの運動が実を結んだが、近隣自治体より遅れている。日本一子育てしやすいまちを目指すのなら、若者定住、通院助成を中学生まで所得制限	議会では中学生まで通院無料に拡大するように、また差別をなくすように提言している。
西古川	女性や若者が働きやすい環境を整えるために、保育所の充実や働きやすい企業の誘致などが必要では。	市は待機児童の解消、子ども医療費の無料化や預かり保育などの環境整備をはじめ、女性や若者が生活しやすい環境づくりを進めているところであるが、意見のように努力を強めたい。
古川南部	子ども医療費助成の拡大は若い母親たちの運動が実を結んだが、近隣自治体より遅れている。日本一子育てしやすいまちを目指すのなら、若者定住、通院助成を中学生まで所得制限	議会では中学生まで通院無料に拡大するように、また差別をなくすように提言している。
鬼首	人は古川に集中していく。嫁をもらったのに小児科がなく古川に転出した。仕事(雇用の場)、住環境、子育て支援に力を入れてほしい。	さらなる医療費助成制度の拡充に向け取り組んでいく。
病院事業について		
鹿島台	新市民病院本院は、市民が入院しても14日間しかいられない。国は在宅ケアとの方向だが包括ケアプランを策定しなければならない。その中で分院の役割は大切であり、医師がいなくな	分院の大切さは認識している。今後の経営の中で、分院を診療所にとの声が出るかもしれないが、何としても守っていきたい。
池月	末期がんなどを在宅で安心して看取れる受け皿を。	新市民病院に緩和ケア病棟ができたが、終末期医療体制の整備要望と受けとめ、一層努力したい。
鬼首	市民病院本院が開院したが、退院後の転院支援(情報発信)に力を入れてほしい。	病院の使命や家族の思いを受け、情報を提供できるよう取り組んでいく。
鬼首	人は古川に集中していく。嫁をもらったのに小児科がなく古川に転出した。仕事(雇用の場)、住環境、子育て支援に力を入れてほしい。	小児科医は全国的に不足している。市民病院は東北大から集中派遣されている。
松山	市民病院の紹介医療制度は、優秀な医療機器等での診療に格差がでるのではないかな。いつでも診てほしい。	全ての患者さんは常に最高の医療を求めるものと考えられますが、病院の能力には限界があるため、市民病院本院で全ての患者様を受け入れることは物理的に不可能です。したがって、市内の病院/診療所と機能分担/連携し、患者さんの状態に合わせた医療を提供できるよう「紹介制」を導入したものでありご理解願いたい。 市民病院本院は、これまで仙台まで行かなくては受けることの出来なかったような高度医療をこの地域で提供し、宮城県北圏域の命の砦としての役割を果た
岩出山	新市民病院本院に紹介がないと診てもらえないと聞くがどうなのかな。	7月1日より原則として小児科以外は紹介制をとっている。緊急な診療(救急車)は対象外なので受けられ
古川東部	市民病院の診療方法や金額は。	国の制度で初診料が高くなった。

会場	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨
池月	市民病院はかかりにくくなったと言われている。市民病院のことを、市民にわかりやすく知らせてほしい。	原則予約制になったが、国の政策と市民病院開院時期が重なったためのこと。新市民病院本院や、各分院での特色ある医療体制について、親切にわかりやすく知ってもらえるよう議会として努力する。
三本木	市民病院本院の駐車場は平面駐車となっているが、荒天時、屋根の無い駐車場ではお年寄りの利用者にとっては大変だ。一部分でも多層階にして屋根付きの部分を受けられないか。	要望として承り、議会の場で病院に善処を求めて行きたい。